

奈良県防災士会 平成29年度総会

平成29年5月28日(日) 奈良県防災士会平成29年度総会が、桜井市まほろばセンターにおいて開かれ、63名の参加がありました。総会には、奈良県安全・安心まちづくり推進課 青野秩夫課長、奈良地方気象台 山下寛台長、奈良県社会福祉協議会 石川美也子氏、日本防災士会常任理事・兵庫県防災士会 大石伸雄理事長、日本防災士会京都府支部 田中英樹支部長、日本防災士会防災技術指導チーム統括 高野甲子雄氏のご臨席を賜りました。

総会は、高岡宏芳防災士の司会で始まり、植村理事長が開会のあいさつ、来賓の青野課長、山下台長、大石理事長のあいさつをいただいた後、議案の審議に移りました。

総会の議長は奥田英人副理事長が務め、予定していた議案はすべて原案通り承認されました。

特定非営利活動法人化から2年となり、会員数も330名を超え、訓練や研修の要望が増加する中、会員全体のスキルアップ、ブロック内の相互親睦が必要になることを確認しました。

総会終了後の定例研修会には、79名の参加があり、研修終了後は懇親会で親睦をはかりました。



■奈良県防災士会 役員のご紹介

- | | | |
|------|--------------------------------------|----------------------|
| 理事長 | 植村信吉 | |
| 副理事長 | 井上 清、奥田英人(南和ブロック長兼任) | |
| 理 事 | 末田政一(事務統括) | 古瀬博之(奈良市ブロック長 JP 担当) |
| | 杉村正春(経理統括) | 松尾 修(北和ブロック長) |
| | 山口正春(研修部長) | 村山 央(中和ブロック長) |
| | 勝川喜仙(広報部長) | 南上敏明(被災地支援リーダー) |
| | 柏田勝幸、高岡宏芳、佐古金二郎、大北容子、田中太加雄、岩野祥子、北村厚司 | |
| 監 事 | 大久保喜治、堀田東作 | |
| 顧 問 | 中田勇四郎、前川輝男、伊藤東洋雄 | |
| 参 与 | 木本喜信、木村尚史 | |



活動報告

2017 年(平成 29 年) 1 月～7 月 8 日の活動



1/29 HUG (奈良市平城西公民館)



2/19 防災紙芝居 (広陵町西小学校)



2/19 三角巾の使い方(桜井市三輪小学校)



2/19 新聞紙スリッパ (桜井市三輪小学校)



3/4 スキルアップ研修 (奈良商工会議所)



5/13 HUG (葛城市役所)



7/8 ロープワーク (広陵町北体育館)



7/9 水害避難訓練 (斑鳩町)

月/日(曜)	イベント概要	市町村名	主催者又は要請団体	派遣内容
1/11(水)	奈良県 NOSAI 職員研修会	橿原市	奈良県農業共済職員 連絡協議会	防災講演
1/21(土)	災害応急対応高度化研修	広陵町	広陵町危機管理課	研修
1/22(日)	奈良県防災士会定例研修会	王寺 or 富雄出発	県防災士会	帰宅困難者体験講習
1/22(日)	奈良県防災士会懇親会	平群町	県防災士会	
1/24(火)	防災教育を中心とした 実践的安全教育総合支援事業	宇陀市	奈良県保健体育課	学校アドバイザー
1/24(火)	ボランティアリーダー養成講座	天理市	天理市ボランティアセンター	HUG
1/26(木)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費・生活安全課	ペットショップ経営者、従業員対象
1/29(日)	六条校区防災避難訓練	奈良市	奈良市六条校区自主防災防犯会	
2/5(日)	奈良市消防団活性化大会	奈良市	奈良市消防団／ 大安寺西地区自主防災防犯会	地域防災力強化訓練
2/7(火)	平成 28 年度支部長会議	大阪市	日本防災士会	奈良県支部活動発表
2/12(日)	防災訓練	斑鳩町	斑鳩町	自主防災組織について
2/19(日)	桜井市三輪地区防災訓練	桜井市	桜井市委託事業	三角巾・簡易担架・新聞
2/19(日)	防災訓練	広陵町	広陵町西小学校区	紙芝居と家具転倒防止の器具の説明
2/19(日)	伝統的町並み保全と防災	五條市	(公社)日本建築家協会近畿支部奈良地域会	セミナー
2/23(木)	防災・減災の取り組みの 重要性について	大和高田市	奈良県社会福祉協議会	講演/HUG
2/25(土)	河合町総合防災訓練	河合町	河合町	
2/25(土)	家庭でできる地震対策	奈良市	奈良市立平城東公民館	講演&実技
2/26(日)	三宅町防災訓練	三宅町	三宅町	新聞スリッパ・トイレ
2/28(火)	避難所運営研修	奈良市	奈良県防災統括室	講義とグループワーク HUG
3/4(土)	スキルアップ研修	奈良市	日本防災士会主催	研修会参加
3/5(日)	広陵町馬見中 2 丁目 防災セミナー	広陵町	馬見中 2 丁目自治会	防災紙芝居・スリッパ
3/12(日)	防災研修	橿原市	橿原キリスト教会	新聞紙スリッパ
3/24(金)	防災講演	奈良市	奈良市生涯学習財団 若草公民館	「食べる」からはじまる防災
3/28(火)	防災安全講座と実演	平群町	平群町地域包括支援センター	まさかに備えて出来ることから
3/30(木)	防災講演	三宅町	NPO 法人なら人権情報センター	災害ボランティアとは？
4/12(水)	ならどっと FM ラジオ取材	—	ならどっと FM	防災士ワンポイントアドバイス
4/13(木)	ならどっと FM ラジオ取材	—	ならどっと FM	防災士について
4/22(土)	防災講演	橿原市	橿原市内膳町防災会	南極に行って生き方が変わった 観測隊から防災士へ
4/25(火)	学び隊 防災講演	大和郡山市	フェニックス学び隊	「ちょっとした知識があなたの 命を守る」
5/13(土)	葛城市防災士会総会記念 スキルアップ研修	葛城市	葛城市役所 (葛城市防災士会)	HUG
5/28(日)	奈良県防災士会 総会	桜井市	県防災士会	
5/28(日)	記念研修会 (元東京消防庁消防士高野甲子雄氏)	桜井市	県防災士会 (本部スキルアップ研修共催)	
6/1(木)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費・生活安全課	ペットの災害対策
6/12(月)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費・生活安全課	ペットの災害対策
6/18(日)	防災研修会	三郷町	三郷サンサンハウス	HUG
6/26(月)	動物取扱責任者講習	奈良市	県消費・生活安全課	ペットの災害対策
7/2(日)	関西支部連研修会	奈良市	関西支部連絡協議会	宮下熊本支部長 災害対策本部の 立ち上げと支援活動
7/2(日)	関西支部連絡協議会会議	奈良市	関西支部連絡協議会	
7/8(土)	北校区防災訓練	広陵町	広陵町	防災紙芝居、ロープ、新聞スリッパ

月/日(曜)	イベント	市町村名	主催者又は要請団体	派遣内容
6/15(木)	県婦人会館防災研修	奈良市	奈良婦人会館	①開講式②災害に備える(基本)
6/29(木)				③(地震)
7/5(水)				①過去の災害から学ぶ②小技 (毛布、新聞紙、ゴミ袋)
7/6(木)				HUG 帰宅困難者疑似体験

■奈良県防災士会定例研修会《帰宅困難者体験》

平成29年1月22日(日)、近鉄富雄駅出発2班、JR王寺駅出発3班、51名が参加して、地震時の公共交通途絶時の帰宅困難を想定し、平群町の『かんぼの宿 大和平群』(自宅と仮定)を徒歩で目指しました。時折冷たい雨の降る中、「途中の道路で車両火災」「食べものがほしいと子供たちが寄ってきた」「仲間の一人がケガで動けない」などの課題を解決しながら、道に迷いながらも全員無事に帰りました。

実際は、倒壊家屋、看板落下、流言飛語などに注意が必要なこと、自宅までの距離が10km以上離れている場合は無理に帰ろうとせず会社に泊まる、普段からの心構えの大切さ、を再確認しました。反省検討会のあと、新年会で親睦を図りました。<村山 央 防災士>

●帰宅困難者体験訓練アンケート結果(回答数40)

あると便利と思った物

物 品	人数
カッパ(雨具)	20
地図	10
ラジオ	7
磁石(コンパス)	7
ライト	6
飲料水	6
手袋	5
ビニール袋	5
スマートフォン	4
簡単な食糧	4
ウェットティッシュ	4
カイロ	4
緊急時用警笛	3
ザックカバー	3
ガムテープ	2
下着	2
トイレトペーパー	2
筆記用具	2
帽子	2
その他	各1
ライター・毛布・つえ	
タオル・反射テープ	
マスク・長靴・ロープ	
体力・無線機・防寒着	
充電器・新聞紙・救急薬	

すでに自分で用意している物

物 品	人数
カッパ(雨具)	14
スマートフォン	13
ライト	12
緊急時用警笛	11
飲料水	10
食糧	7
タオル	6
お金	5
磁石(コンパス)	4
傘	4
ティッシュ	4
帽子	4
リュックサック	4
防寒着	4
薬	3
筆記用具	3
運動靴	3
飴	3
ラジオ	3
帽子	3
カイロ	2
100均メガネ	2
ビニール袋	2
その他	各1
地図・着替え・マスク	
乾電池・ヘルメット	
つえ・簡易トイレ	



5つの班に分かれて出発



当日は雨風が強く、あられも降りました



反省検討会の様子

■奈良県防災士会 記念研修会

平成29年5月28日(日)奈良県防災士会平成29年度総会終了後、日本防災士会全国講師の高野甲子雄氏より「災害ボランティアの基本」と題する講演をしていただきました。昨年、熊本地震の災害支援活動に向かった際には益城町でも色々と実地に指導をいただきましたが、今回の研修会では東日本大震災や、常総市大規模水害など具体的な沢山の事例を勉強させていただきました。



活動支援の心得

- 1 依頼者宅に行ったらまず**笑顔で挨拶**しよう。
- 2 リーダーは現場を見て今日行う**活動の確認**をしよう。
- 3 活動内容が決まったら進め方と**任務分担**を決めましょう。
- 4 作業に応じた**危険防止**と休憩目安を作業前に指示しよう。
- 5 休憩時間が来たら**必ず休む**。休ませる。
- 6 処理に迷ったら家主に**再確認**しよう。**会話**も大切に。
- 7 目標30分前になったら終了時間を家主に伝えよう。
- 8 リーダーは作業を**継続か完了を判断**し家主に説明しよう。
- 9 継続でも一旦終了を伝え、後日は**別の人**になる事を伝えよう。
- 10 終了後は**活動確認と機材確認をし、挨拶**して引き上げよう。
- 11 活動後は人の**怪我、消毒**と機材の清掃、員数を確かめよう。

高野甲子雄氏プロフィール

1948 年山梨県生まれ。

1966 年東京消防庁入庁。

1978 年より特別救助隊に入隊。

1981 年、首相官邸や国会議事堂など国の中枢施設が集中するエリアを管轄する永田町特別救助隊の隊長となる。1982 年 2 月、日本災害史上類を見ない「ホテルニュージャパンの大火災」でも命がけの救出活動を指揮。炎に包まれ絶望的といわれた高層階から 66 人もの人命を奇跡的に救出。「伝説の消防士」と呼ばれ、テレビ等でしばしば紹介されている。

その後、千住消防署予防課長等を経て 2007 年 4 月より小金井消防署長。

現在は、東京消防庁を退任して、NPO 法人日本防災士会「防災技術指導チーム統括」「日本防災士会全国講師」として、防災技術指導、講演、被災地支援活動等にあたっている。



■関西支部連絡協議会研修

平成29年7月2日(日)奈良文化会館において、日本防災士会及び日本防災士会関西連絡協議会主催の防災研修会が開かれました。参加者は83名で、近畿2府4県その他、熊本県や埼玉県からも参加がありました。日本防災士会熊本県支部長 宮下 正一 氏から、「熊本地震！現地対策本部の立ち上げと支援活動」と題して、活動とご苦労を講義していただきました。

最初に手話による自己紹介の後、奈良県ほか全国から約800名の防災士がボランティアとして支援に参加したこと、支援金等に対するお礼の言葉がありました。

地震の揺れが収まると同時に、ブレーカーを落とし、玄関の非常持ち出し袋と懐中電灯を持って庭に避難したこと。自宅や実家が全壊したにも関わらず、次の日には益城町役場に駆けつけ支援本部を立ち上げたこと。(テントに寝泊まりしながら)がれき処理や、家具の片づけ、他団体や自治体との連携状況、良い避難所、悪い避難所、避難所の掲示板の有効性、問題点、避難所でのストレスの例、留守になった家での盗難などなど沢山の貴重な体験や、毎日のように「ありがたかったバイ」という言葉が寄せられたことなどを講演していただき、自覚を新たにした有意義な研修になりました。

＜防災士 村山 央＞

■北九州豪雨被災地へ防災士会九州地区連が支援活動

本年7月5日から九州北部地方を襲った豪雨は福岡県朝倉市、東峰村、大分県日田市を中心に甚大な被害をもたらしました。謹んで犠牲となった方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた方々に心からお見舞いを申し上げます。本部の情報によれば、日本防災士会九州地区連絡協議会はすぐさま現地へ向かい、朝倉市には福岡県支部、佐賀県支部、長崎県支部、熊本県支部が、日田市には、大分県支部、宮崎県支部、鹿児島県支部が支援活動を開始しました。

また、全国からボランティアが駆け付け支援活動が行われておりますが、2011年に紀伊半島大水害を経験した私どもとしては復興への道のりはまだまだであることを感じられずにはいられません。奈良県防災士会もできる限りの支援活動を行っていく決意を新たにしているところであります。

～*～*～ いつ、どこで起こっても不思議ではない豪雨災害 ～*～*～

北九州で起こった豪雨は、どこで起こっても不思議ではありません。この北九州豪雨の直後にも、岐阜県犬山市を始め全国各地で1時間雨量100mmが記録されており、豪雨災害への備えが必要です。

紀伊半島大水害以降、日本気象協会は「総雨量(72時間)2000mm時代」の警告を行っています。生駒市在住の川口均防災士 博士(工学)は、同警告の対象地域は日本全域と考えるべきと訴えておられます。

私どもは、今後の水害対策として総雨量(72時間)2000mm時代を見据えた備えを行っていく必要があることを肝に銘じたいものです。



■日本防災士会(本部)総会に参加して

奈良県防災士会理事長 植村信吉

平成 29 年 6 月 24 日(土)、東京：星陵会館に特定非営利活動法人日本防災士会(以下、本部という)総会が開催されました。今年度の総会は役員改選の年で、長年理事長として私たちの先頭にたってこられた浦野前理事長が会長職に、新たに前副理事長の松尾好将さん(埼玉県)が新理事長に選任され、女性理事 2 名(横山さん、益子さん)を含めて 30 名での新体制が発足しました。総会では、予定されていた議案全てが賛成多数で承認されました。参加した会員からの活発な意見を聞きながら、自分たちも頑張らなければと決意を新たにしているところであります。

総会後には、3 名の防災士の方が活動報告を行いました。それぞれ味わいのある報告でしたが、誌面の都合上、岸澄夫防災士(宮城県東松島市)の話を抜粋して報告します。

【東日本大震災とこれからの防災：岸澄夫防災士(宮城県東松島市)】

岸防災士は、3.11 の際は開北小学校の校長という立場で陣頭指揮をされており、その体験を元に様々な提案・報告をされています。報告書の中から一部抜粋すると、

「マニュアル、知識、経験は諸刃の刃」= 生かすも殺すも扱い方によって決まる！

また、災害発生時(発生が予測される時)は、知識やマニュアルで想定されている災害と同じ災害はない。想定や体験、知識にとらわれず目の前の災害に臨機応変に対応することが重要。当時の話として、子供たちを避難させる際、防寒具を着せて避難させるように指示した。(防寒対策)

また、災害時に「校舎は倒壊の恐れがあるから入るな！」と消防を語る者からデマ情報が入った。外は寒いし津波が襲って来る危険のある中で判断を躊躇せざるをえなかった事態に陥ったこと。

「宮古に 6 M の津波」というラジオ放送以後、一切情報が入ってこなかったことから、“情報が入ってこない！”のも情報の一つと考える= 大変な被害状況である等。

県内各地で研修や訓練指導や支援として出向く機会が増えて来ていますが、岸澄夫防災士の話を肝に命じたいものです。

災害に備える

知って得する！防災情報

防災士として、地域の防災役員として、皆さんの町でも防災活動をされていることでしょう。避難、消火、救出、救命、避難所開設等、地域のためにすべて大事なことです、自分が助からないことには、そこにたどり着けません。奈良県防災士会の活動で学んだことを地域に持ち帰る。その折角の技量や知識を生かせないばかりか、逆に助けてもらう立場になってしまいます。

まずは自分が助かること、そして各自が命を守ること、地域の防災力アップにつながります。子供もお年寄りも要支援者の方も、普段は防災活動に参加出来ない方も、自分で自分の身を守ることが出来れば、それが最大の防災です。

人間は身を守ることを難しく考えがちです。本能に従って「グラッときたら身の安全」「火が出たら逃げる」たったそれだけのことでいいのです。緊急地震速報が鳴ったら、防災士は躊躇せず身を守る行動を取る！そして周りの人に声をかける！恥ずかしいと思いますが、あなたが率先して行う事で周りが真似をして、全員が助かる結果につながります。さあ！勇気と自信を持って机の下に隠れましょう！



今後の活動予定

■奈良県総合防災訓練

9月10日(日) 8:30~12:00

会場：生駒市体育協会滝寺 SC 体育館

内容：避難所開設訓練

■年間予定

定例研修会

日程、詳細が決まり次第ホームページで告知します。

防災士ベスト好評販売中！

左胸に「NPO 法人 奈良県防災士会」の名称を入れた、防災士ベストを販売しています。

「NPO 法人 日本防災士会」の頒布ベストよりお得にご購入いただけます。ぜひご活用ください。

○頒布価格 2,500 円（税込）

○カラー 緑（1色）

○サイズ F(L)、XL、XXL（3サイズ）

●一部の研修会場などで販売しています。

会場へお越しの際にお買い求めください。

●郵送・通販形式での販売及び、取り置きは行っておりませんのでご注意ください。



着用例：サイズF(L)（身長160cm）

サイズ	F(L)	XL	XXL
着丈	69	72	75
身幅	56	59	62

（単位：cm）

事務局からのお知らせ

奈良県防災士会のウェブサイトをご存知ですか？イベントのお知らせや、活動報告は、

「奈良県防災士会」で検索！

奈良県防災士会のウェブサイトで、県内で開催される防災訓練の情報をお知らせしています。

スキルアップのための見学が可能です。見学を希望される登録防災士は、「連絡先」に記載のある担当防災士に連絡の上、ご参加ください。皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております！

投稿記事募集！

奈良県防災士会会員の皆さまからの、「災害復興支援」や「防災訓練」の活動報告をお待ちしています。当会のウェブサイト、Facebookページ、広報誌で公開可能なレポートをお寄せください。

●送り先 **mail@bousainara.com**

●テキストおよび写真（肖像権など差支えないもの）をお送りください。



奈良県防災士会のFacebookではさまざまな情報をアップしています。「いいね！」をよろしくお願いします。

「Facebook 奈良県防災士会」で検索

■発行日 2017年8月1日

■発行者 特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 植村信吉
〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬 1-5

■編集 特定非営利活動法人奈良県防災士会 広報部会

■E-mail mail@bousainara.com

■TEL 080-1528-0901

■ウェブサイト <http://bousainara.com>

■Facebook <https://www.facebook.com/bousainara>